

**個票 25 適切な生息域確保のためのバッファゾーンの整備〔森5(1)①1-1〕**

(2011年作成、2018年追加、2019年追加)

配慮の視点	野生動物への対策	配慮項目	野生動物の排除・抑制
配慮事項	野生動物の侵入防止		
配慮事例	バッファゾーンの創出や広葉樹林整備による人と野生動物の棲み分け		
内容	<p><b>●適切な生息域確保のためのバッファゾーンの整備</b></p> <p><b>【解説】</b></p> <p>野生動物による農作物被害や人への精神的・身体的被害が深刻な地域において、人と野生動物の棲み分けを図るバッファゾーン（見通しのよい地帯）を設けるとともに、野生動物のすみかとなる広葉樹林の整備やスギ・ヒノキ人工林の広葉樹林化を実施します。</p> <p><b>【具体的な工法・配慮事項】</b></p> <p><b>●バッファゾーンの設置</b></p> <p>集落や耕作地に隣接する樹林の林縁部藪や樹木を伐採することで見通しをよくし、野生動物が侵入しにくい環境づくりをします。</p> <p><b>【事例】</b></p> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> <p>野生動物共生林整備イメージ</p>  </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>バッファゾーン整備</p>  </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">バッファゾーンを設置した集落裏山の里山林</p>		

## ●広葉樹林の整備

森林の奥地で広葉樹林を整備し、植生の保護や、エサとなる樹木を増やすなど、野生動物の生息環境の回復に努めます。

### 【事例】

#### 【場所】

兵庫県養父市関宮

#### 【環境配慮の内容と方法、工法】

野生動物育成林事業

- ・ナラ等の幼樹の保護や多種多様な植生の回復を図るため植生保護柵を設置



#### 【場所】

兵庫県新温泉町中辻

#### 【環境配慮の内容と方法、工法】

野生動物育成林事業

- ・荒廃竹林等を伐採し、野生動物にとって良好な森林へ誘導するため、実のなるコナラ等の植栽を実施



## ●人工林の広葉樹林化

奥地条件不利地の人工林を小規模伐採し、跡地に実のなる広葉樹等を植栽することで、野生動物の生息環境の造成に努めます。

参考資料

1 「災害に強い森づくり」兵庫県

[http://web.pref.hyogo.lg.jp/af15/af15\\_000000012.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af15/af15_000000012.html)